



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 フリュー株式会社
 コード番号 6238 URL <http://www.furyu.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田坂 吉朗
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務経理部 部長 (氏名) 笹沼 理成 TEL 03 (5728) 1761
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,557	1.2	3,557	15.3	3,546	15.3	2,420	18.7
28年3月期第3四半期	18,345	—	3,084	—	3,076	—	2,039	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,584百万円 (30.1%) 28年3月期第3四半期 1,986百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	256.63	—
28年3月期第3四半期	233.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	21,100	15,758	74.7
28年3月期	20,207	13,881	68.7

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 15,758百万円 28年3月期 13,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成29年3月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は90円00銭となり、実質的に15円00銭の増配となります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,376	5.0	4,032	10.4	4,000	9.1	2,777	12.7	98.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年3月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の期末の1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	9,432,000株	28年3月期	9,432,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	64株	28年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	9,431,964株	28年3月期3Q	8,737,265株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）におけるわが国の経済は、政府の各種政策効果の下支えもあり一部緩やかな回復傾向がみられるものの、英国のEU離脱問題や、米国の新政権への移行などにより為替、株価が乱高下するなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境において当社グループは、企業理念「人々のこころを豊かで幸せにする良質なエンタテインメントを創出する！」のもと、プリントシール事業の拡大、若年女性層の顧客基盤を活用したマネタイズの多様化、IP（知的財産）を軸にしたキャラクター価値の最大化に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高18,557百万円（前年同期比101.2%）、営業利益3,557百万円（前年同期比115.3%）、経常利益3,546百万円（前年同期比115.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,420百万円（前年同期比118.7%）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（プリントシール事業）

プリントシール事業におきましては、プリントシール機「UP（アップ）」「Cyun't（キュント）～恋するプリ～」を当第3四半期連結累計期間に発売いたしました。また、シール紙売上については、前年同期と同水準のプレイ回数を維持し、堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,715百万円（前年同期比102.8%）、営業利益は1,172百万円（前年同期比132.9%）となりました。

（コンテンツ・メディア事業）

コンテンツ・メディア事業におきましては、プリントシール画像取得・閲覧サービス「PiCTLINK（ピクトリンク）」の入会促進施策と継続利用促進施策が功を奏したことによって、当第3四半期連結累計期間末における有料会員数は163万人となりました。

一部のフィーチャーフォン向けコンテンツについては、市場の縮小から有料会員数が減少したものの、「curet（キュレット）」「ハルハル」等のWEBマガジンや、カラーコンタクトレンズの販売サイト「Mew contact（ミューコンタクト）」等も堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,892百万円（前年同期比106.9%）、営業利益は3,232百万円（前年同期比107.3%）となりました。

（キャラクタ・マーチャンダイジング事業）

キャラクタ・マーチャンダイジング事業におきましては、スマートフォン向けゲームアプリのキャラクター、音楽アーティスト系のキャラクターなど、多数の新規キャラクター版権の獲得とその商品化を行いました。いずれも前期主力商品に匹敵するような売上の獲得に至らず、アミューズメント施設向けのクレーンゲーム景品（プライズ）、キャラクターくじ「みんなのくじ」ともに、前年同期の売上を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,965百万円（前年同期比87.5%）、営業利益は415百万円（前年同期比80.2%）となりました。

（ゲーム事業）

ゲーム事業におきましては、PlayStation®Vita向けオリジナルタイトル「Caligula -カリギュラ-」やニンテンドー3DS™向け版権タイトル「ベイブレードバースト」等の発売が、売上に寄与しました。また、スマートフォン向けオリジナルゲームアプリ「モン娘☆は～れむ」の配信が前年同期に比べ売上を伸ばしました。一方、来期以降に向けた積極的な開発投資を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,515百万円（前年同期比127.6%）、営業損失は439百万円（前年同期は営業損失400百万円）となりました。

（その他）

その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は469百万円（前年同期比79.8%）、営業利益は110百万円（前年同期比158.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が21,100百万円、負債が5,342百万円、純資産は15,758百万円となりました。また、自己資本比率は74.7%となりました。

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ892百万円増加し、21,100百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加(前連結会計年度末比529百万円の増加)、たな卸資産の増加(前連結会計年度末比357百万円の増加)、投資その他の資産(保険積立金)の減少(前連結会計年度末比332百万円の減少)によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ984百万円減少し、5,342百万円となりました。これは主に、流動負債その他(未払金)の減少(前連結会計年度末比535百万円の減少)、未払法人税等の減少(前連結会計年度末比199百万円の減少)によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,877百万円増加し、15,758百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加(前連結会計年度末比1,713百万円の増加)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年8月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,196,851	10,726,434
受取手形及び売掛金	3,578,466	3,632,587
電子記録債権	572,386	756,492
たな卸資産	977,566	1,334,966
その他	915,875	934,776
貸倒引当金	△10,082	△13,531
流動資産合計	16,231,064	17,371,726
固定資産		
有形固定資産	2,358,505	2,412,313
無形固定資産	182,319	227,755
投資その他の資産		
その他	1,451,795	1,101,878
貸倒引当金	△15,783	△12,942
投資その他の資産合計	1,436,012	1,088,935
固定資産合計	3,976,837	3,729,005
資産合計	20,207,901	21,100,731

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	633,536	669,495
電子記録債務	1,760,212	1,657,783
未払法人税等	694,194	494,630
賞与引当金	6,534	207,487
返品調整引当金	165,741	150,602
その他	2,329,034	1,512,138
流動負債合計	5,589,254	4,692,137
固定負債		
退職給付に係る負債	580,921	635,011
その他	156,507	15,285
固定負債合計	737,428	650,297
負債合計	6,326,683	5,342,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,639,216	1,639,216
資本剰余金	1,639,216	1,639,216
利益剰余金	10,746,274	12,459,393
自己株式	—	△178
株主資本合計	14,024,706	15,737,646
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△82,140	79,198
退職給付に係る調整累計額	△61,346	△58,548
その他の包括利益累計額合計	△143,487	20,649
純資産合計	13,881,218	15,758,296
負債純資産合計	20,207,901	21,100,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	18,345,635	18,557,458
売上原価	8,609,223	7,849,056
売上総利益	9,736,411	10,708,401
販売費及び一般管理費	6,651,485	7,150,670
営業利益	3,084,926	3,557,731
営業外収益		
為替差益	821	—
持分法による投資利益	9,403	—
保険解約返戻金	—	1,443
償却債権取立益	14,637	43
その他	1,834	842
営業外収益合計	26,696	2,330
営業外費用		
支払利息	1,777	258
為替差損	—	2,938
投資事業組合運用損	—	7,649
持分法による投資損失	—	1,645
株式公開費用	32,626	—
その他	390	1,306
営業外費用合計	34,793	13,798
経常利益	3,076,829	3,546,263
特別損失		
固定資産除売却損	3,950	6,067
減損損失	24,542	—
出資金評価損	—	10,000
特別損失合計	28,492	16,067
税金等調整前四半期純利益	3,048,337	3,530,196
法人税等	1,008,487	1,109,676
四半期純利益	2,039,849	2,420,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,039,849	2,420,519

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,039,849	2,420,519
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△53,962	161,339
退職給付に係る調整額	1,066	2,797
その他の包括利益合計	△52,895	164,137
四半期包括利益	1,986,953	2,584,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,986,953	2,584,657
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	プリントシール 事業	コンテンツ・メ ディア事業	キャラクタ・マ ーチャンダイジ ング事業	ゲーム事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,529,767	5,511,478	4,528,995	1,187,539	17,757,781
セグメント間の内部売上高又 は振替高	-	-	-	-	-
計	6,529,767	5,511,478	4,528,995	1,187,539	17,757,781
セグメント利益又は損失(△)	882,329	3,011,040	518,650	△400,887	4,011,132

(単位：千円)

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	587,854	18,345,635	-	18,345,635
セグメント間の内部売上高又 は振替高	14,764	14,764	△14,764	-
計	602,618	18,360,399	△14,764	18,345,635
セグメント利益又は損失(△)	69,759	4,080,891	△995,964	3,084,926

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△995,964千円には、セグメント間取引5,850千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,001,814千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	プリントシール 事業	コンテンツ・メ ディア事業	キャラクタ・マ ーチャングダイジ ング事業	ゲーム事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,715,718	5,892,236	3,965,103	1,515,341	18,088,399
セグメント間の内部売上高又 は振替高	-	-	-	-	-
計	6,715,718	5,892,236	3,965,103	1,515,341	18,088,399
セグメント利益又は損失(△)	1,172,745	3,232,090	415,724	△439,790	4,380,769

(単位:千円)

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	469,058	18,557,458	-	18,557,458
セグメント間の内部売上高又 は振替高	1,475	1,475	△1,475	-
計	470,534	18,558,933	△1,475	18,557,458
セグメント利益又は損失(△)	110,450	4,491,219	△933,488	3,557,731

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書籍の出版事業等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△933,488千円には、セグメント間取引5,850千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△939,338千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

当社は、平成29年1月13日開催の取締役会において、株式分割の実施及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議しております。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成29年2月28日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主が所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	9,432,000株
今回の分割により増加する株式数	18,864,000株
株式分割後の発行済株式総数	28,296,000株
株式分割後の発行可能株式総数	104,400,000株

3. 株式分割の日程

基準日公告日	平成29年2月10日
基準日	平成29年2月28日
効力発生日	平成29年3月1日

4. 当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	77円82銭	85円54銭

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。